



一般 電池工業会
社団法人 BATTERY ASSOCIATION OF JAPAN

〒105-0011
東京都港区芝公園三丁目5番8号
機械振興会館内
電話 (03) 3434-0261 (代)
ホームページ <https://www.baj.or.jp/>
ご意見・お問い合わせ <https://www.baj.or.jp/contact/>
発行人 清水義正

2024年4月号

第 139 回理事会を開催

2024年3月15日(金)、一般社団法人電池工業会 第139回理事会が機械振興会館で開催された。定款に基づき村尾修会長(株式会社GSユアサ)が議長となり、第1号議案から第4号議案まで審議され、提出された議案はすべて承認可決された。

また、第5号議題から第9号議題について報告され、報告事項は確認された。



1. 審議事項

- (1) 第1号議題 2024年度事業計画(案)の審議
専務理事及び部会長より、2024年度事業計画(案)が説明され、原案通り承認可決された。
- (2) 第2号議題 2024年度事業予算(案)の審議
専務理事より、2024年度事業予算(案)が説明され、原案通り承認可決された。
- (3) 第3号議題 会員入会の件
専務理事より、配布資料に基づき賛助会員3社、の入会申請について説明され、原案通り承認可決された。
賛助会員 日本スピンドル製造株式会社
株式会社 日新
アイリスオーヤマ株式会社
- (4) 第4号議題 工業会全体規程改定の件
専務理事より、配布資料に基づき、工業会全体規程(賛助会員入会申込書)の改定について説明され、原案通り承認可決された。

2. 報告事項

- (1) 第5号議題 職務執行状況の件
専務理事より、会長、副会長及び専務理事の職務執行状況の報告を行った。

- (2) 第6号議題 会員名変更の件
専務理事より以下の通り会員名変更の報告を行った。
正会員 株式会社エンビジョン AESC⇒株式会社 AESC ジャパン
賛助会員 株式会社ソルトン⇒丸紅エレクトロニクス株式会社
- (3) 第7号議題 会員代表者名変更の件
専務理事より会員代表者名変更(9社)の報告を行った。
- (4) 第8号議題 退会の件
専務理事より以下の通り退会の報告を行った。
賛助会員 株式会社ベテル
イメリス・ジーシー・ジャパン株式会社
- (5) 第9号議題 2024年物流問題 自主行動計画の件
専務理事より2024年物流問題 自主行動計画の報告を行った。

以上、第5号、第6号、第7号、第8号、第9号議題に関する報告に対し、議長より議場に諮ったところ、報告事項は確認された。

以上

関西蓄電池人材育成等コンソーシアム

経済産業省/近畿経済産業局からプレス発表を実施

2024年3月28日(木)、2024年度から本格実施されるバッテリー教育プログラムについて、経済産業省/近畿経済産業局からプレス発表が実施されました。(一社)電池工業会(BAJ)は、近畿経済産業局、(一社)電池サプライチェーン協議会(BASC)と共に、当コンソーシアムに事務局として参加し、今後より多くの地域・教育機関等でのバッテリー教育実施に向けて、参画機関等と連携しながら取り組みの拡充を進めてまいります。

1. 関西蓄電池人材育成等コンソーシアム概要

2022年8月31日、蓄電池産業戦略検討官民協議会において策定された蓄電池産業戦略では、2030年までに蓄電池・材料の国内製造基盤として150GWh/年の製造能力を確立するべく、蓄電池に係る人材を育成・確保の方向性として、蓄電池製造で合計2.2万人、材料などサプライチェーン全体で合計3万人を育成・確保していくという目標が掲げられました。

この実現に貢献するべく、蓄電池関連産業が集積している関西エリアにおいて、産業界、教育機関、自治体、支援機関等が参画する「関西蓄電池人材育成等コンソーシアム」が設立されました。

本コンソーシアムでは、2022年8月31日の発足以降、産学官が抱える人材育成・確保に係る現状と課題を共有した上で、目指すべき人材像の具現化を図るとともに、蓄電池に係る人材育成・確保の取組について議論を深めてきました。

2. バッテリー分野初の産学連携教育プログラムがスタートします！～「バッテリー人材育成の方向性 2.0」を取りまとめました～

関西蓄電池人材育成等コンソーシアムは、2023年度の活動内容及び2024年度以降の取組概要等を取りまとめた「バッテリー人材育成の方向性 2.0」を公表しました。

2024年度から、高校生・高専生・大学生・社会人等の各レイヤー向けに、バッテリー分野初の産学連携による教育プログラムが本格的にスタートします。

今後、より多くの地域・教育機関等でのバッテリー教育実施に向けて参画機関等と連携しながら取り組みの拡充を進めてまいります。

3. バッテリー教育プログラムの概要 (高校生・高専生向け)

産学協同の検討会において蓄電池産業と学校での学びの接続を踏まえて作成した「見る・聞く・触れる・知る・考える」の要素を備えた教材コンテンツ等を活用し、バッテリーに興味・関心を持つための教育プログラムを工業高校・高専の計14校において実施します。

高校生・高専生向け教材コンテンツ(上から、テキスト教材、動画教材「蓄電池工場 Virtual 見学動画」)



【参考】関西蓄電池人材育成等コンソーシアムについて
関西蓄電池人材育成等コンソーシアムは、蓄電池関連産業が集積している関西エリアにおいて、バッテリー人材の育成・確保等に資する取組を推進するため、発足しました。2024年3月28日現在、産業界、教育機関、自治体、支援機関等、計46機関が参画しています。
(事務局：BAJ・BASC・近畿経済産業局)

2024年3月度の電池工業会活動概要

部会	月度開催日	委員会・会議	主な審議、決定事項
議特、別他会	8日(金)	広報総合委員会	2024年度フェスタ会場視察(福岡市科学館)
二次電池部会	1日(金)	自動車鉛分科会	SBA G 0101 始動用鉛蓄電池の安全・取扱い指針の審議
	4日(月)	据置アルカリ分科会	規格情報共有化
	4日(月)	テキスト分科会	2024年度テキスト改定審議
	6日(水)	PL委員会	硫化水素ガス事故防止啓発リーフレット作成審議、蓄電池の安全確保のための表示ガイドライン改正審議
	7日(木)	産電技術サービス分科会	リーフレットIPS/TS-003aの見直し他
	8日(金)	技術委員会	IEC文書21/1190/Q(基準試験電流の表示方法)に関する審議
	8日(金)	充電器分科会	9資09「浮動充電用整流装置の設計集」の改正審議他
	18日(月)	産電リサイクル委員会、広域認定分科会	広域234号変更申請および新規広域認定取得打ち合わせ
	21日(木)	技術サービス分科会	TS-004改定審議他
	27日(水)	臨時広域認定分科会	新規広域認定取得打ち合わせ
	29日(金)	据置鉛分科会	JIS F 8101 船用鉛蓄電池の改正審議
二次電池第2部会	1日(金)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応
	4日(月)	据置LIB分科会	産業用LIBのIEC規格対応
	4日(月)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2審議
	4日(月)	リユース規格分科会-リユース・リサイクルTF合同会議	リユース規格に関する審議
	6日(水)	CFP規格分科会	産業用LIBのカーボンフットプリント規格対応
	12日(火)	再資源化委員会	蓄電池再資源化に関する対応
	12日(火)	蓄電システムWG	建築設備計画基準/設計基準改訂検討
	13日(水)	普及促進委員会	蓄電池の普及促進に関する提言検討
	13日(水)	定置用LIB普及強化WG	蓄電池の普及強化に向けた戦略実現検討
	13日(水)	小型全固体LIB輸送WG	小型全固体LIBの輸送規制に関する検討
	14日(木)	PSE WG	技術基準解釈改正等の対応についての整理
	14日(木)	LIB安全性技術WG	内部短絡試験に関する技術検討
	25日(月)	リチウム二次分科会	IEC62133-2 ED2審議
	25日(月)	非駆動用車載LIB分科会	非駆動用LIBのIEC規格策定
26日(火)	法規WG	蓄電池の規制適正化検討	
27日(水)	国際電池輸送委員会	危険物輸送の国際会議に関する対応	
一部電池会	6日(水)	規格委員会	IEC60086-1,2-1,2-2,86-4審議
	7日(木)	規格委員会	IEC60086-5, 62281, MT17審議
	8日(金)	コイン形リチウム二次分科会	IEC61960-4 Ed2審議

1 月度電池販売実績（経済産業省機械統計）

（2024年 1月）

単位：数量一千個、金額一百万円（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2011年1月より経済産業省の機械統計は「マンガン乾電池」を「その他の乾電池」に統合されました。

2011年1月より経済産業省の機械統計が「その他の鉛蓄電池」に「小形制御弁式」が含まれました。

2009年12月より経済産業省の機械統計が「その他のアルカリ蓄電池」に「完全密閉式」が含まれました。

「その他の鉛蓄電池」は「二輪自動車用」、「小形制御弁式」を含む。

（2011年～2012年は経済産業省機械統計の「酸化銀電池」は「その他の乾電池」を含む）

2012年より経済産業省の機械統計が「リチウムイオン蓄電池」は「車載用」が新設されました。

（2011年までの「リチウムイオン蓄電池」には「車載用」は含まれていません）

「その他の乾電池」を削除する。（2013年経済産業省機械統計より）

2017年9月より経済産業省機械統計のアルカリ乾電池「単三」「単四」は公開されていません。

2022年1月より経済産業省の機械統計は「その他のアルカリマンガン乾電池」は「アルカリ乾電池計」に統合されました。

2022年7月より経済産業省の機械統計は「アルカリ蓄電池（ニッケル・水素電池）」「その他のアルカリ蓄電池」は「アルカリ蓄電池計」に統合されました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計	272,242	119,566	93%	108%	272,242	119,566	93%	108%
一次電池計	180,132	8,345	108%	115%	180,132	8,345	108%	115%
酸化銀電池	49,679	1,625	96%	130%	49,679	1,625	96%	130%
アルカリ乾電池計	79,598	3,322	102%	103%	79,598	3,322	102%	103%
単 三	-	-	-	-	-	-	-	-
単 四	-	-	-	-	-	-	-	-
その他	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウム電池	50,855	3,398	139%	123%	50,855	3,398	139%	123%
二次電池計	92,110	111,221	73%	108%	92,110	111,221	73%	108%
鉛電池計	2,421	18,998	97%	105%	2,421	18,998	97%	105%
自動車用	1,883	12,488	98%	104%	1,883	12,488	98%	104%
その他の鉛蓄電池	538	6,510	95%	107%	538	6,510	95%	107%
アルカリ蓄電池計	25,991	24,999	94%	127%	25,991	24,999	94%	127%
ニッケル水素	-	-	-	-	-	-	-	-
その他のアルカリ蓄電池	-	-	-	-	-	-	-	-
リチウムイオン蓄電池計	63,698	67,224	66%	103%	63,698	67,224	66%	103%
車載用	44,198	54,884	54%	97%	44,198	54,884	54%	97%
その他	19,500	12,340	136%	140%	19,500	12,340	136%	140%

1 月度電池輸出入実績（財務省貿易統計）

（2024年 1月）

（少数以下四捨五入の為、合計が合わないことがあります）

2012年より二次電池の輸入項目「その他の二次」が「ニッケル水素」「リチウムイオン」「その他の二次」に分かれました。

2016年より一次電池の輸入項目「アルカリ」が「アルカリボタン」「アルカリその他」に分かれました。

	単 月				1月～当月累計			
	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比	数量	金額	数量 前年比	金額 前年比
全電池合計（輸 出）	120,667	46,715	73%	89%	120,667	46,715	73%	89%
一次電池計	68,966	2,471	88%	102%	68,966	2,471	88%	102%
マンガン	7	0	-	-	7	0	-	-
アルカリ	4,545	107	33%	41%	4,545	107	33%	41%
酸化銀	45,541	1,176	105%	126%	45,541	1,176	105%	126%
リチウム	18,873	1,188	90%	100%	18,873	1,188	90%	100%
空気亜鉛	0	0	-	-	0	0	-	-
その他の一次	0	0	0%	0%	0	0	0%	0%
二次電池計	51,700	44,244	59%	88%	51,700	44,244	59%	88%
鉛蓄電池	117	1,068	112%	132%	117	1,068	112%	132%
ニカド	191	61	26%	30%	191	61	26%	30%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	8,002	11,286	191%	133%	8,002	11,286	191%	133%
リチウムイオン	35,605	27,887	45%	83%	35,605	27,887	45%	83%
その他の二次	7,785	3,942	297%	55%	7,785	3,942	297%	55%
全電池合計（輸 入）	127,735	43,882	83%	107%	127,735	43,882	83%	107%
一次電池計	120,243	2,720	83%	96%	120,243	2,720	83%	96%
マンガン	9,278	147	87%	71%	9,278	147	87%	71%
アルカリボタン	2,428	29	50%	79%	2,428	29	50%	79%
アルカリその他	94,307	1,655	82%	97%	94,307	1,655	82%	97%
酸化銀	185	9	89%	100%	185	9	89%	100%
リチウム	9,683	609	122%	81%	9,683	609	122%	81%
空気亜鉛	4,360	83	86%	66%	4,360	83	86%	66%
その他の一次	1	187	26%	1597%	1	187	26%	1597%
二次電池計	7,492	41,162	76%	108%	7,492	41,162	76%	108%
鉛蓄電池	815	4,340	86%	89%	815	4,340	86%	89%
ニカド	67	175	58%	102%	67	175	58%	102%
ニッケル鉄	0	0	-	-	0	0	-	-
ニッケル水素	1,663	359	80%	89%	1,663	359	80%	89%
リチウムイオン	4,939	29,360	74%	103%	4,939	29,360	74%	103%
その他の二次	7	6,928	22%	163%	7	6,928	22%	163%